

## 年金委員活動 | 千葉県 令和6年度年金委員・健康保険委員表彰伝達式

千葉県の令和6年度年金委員・健康保険委員表彰伝達式は300名を超える出席者を迎え、オークラ千葉ホテルで11月21日に開催された。

伝達式は、厚生労働省関東信越厚生局次長の川野宇宏氏、日本年金機構本部南関東地域第二部長の三浦秀晴氏、全国健康保険協会千葉支部長の佐藤信行氏の挨拶、千葉県年金委員会連合会常任理事の高橋久美氏、千葉県地域型年金委員会副会長の佐々木満氏の祝辞で始まり、受賞者に伝達された。

伝達後は受賞者代表して株式会社ケイエムシーの高梨賢氏の謝辞、記念写真撮影があり、その後、研修会は、全国健康保険協会千葉支部、厚生労働省千葉労働局、日本年金機構千葉年金事務から講演があった。

千葉県の受賞者は、厚生労働大臣表彰が株式会社ケイエムシーの高梨賢氏に、日年金機構理事長表彰は4名、日本年金機構理事表彰は8名の年金委員に伝達された。

また、全国健康保険協会の表彰は21名の健康保険委員に伝達された。

年金委員表彰は、多年にわたり政府管掌年金事業の推進・発展にご協力いただいている年金委員の方の中から、各年金事務所の推薦を踏まえ、功績が特に顕著と認められる方に対して表彰が実施されている。

委嘱期間は、厚生労働大臣表彰では20年以上、日本年金機構理事長表彰では10年以上、日本年金機構理事表彰では5年以上となっているが、平成21年12月以前の国民年金委員や社会保険委員としての委嘱期間を通算して対象者が決められている。

全国の令和6年度の受賞者は、厚生労働大臣表彰は職域型年金委員が66名、地域型年金委員が0名、日本年金機構理事長表彰は職域型年金委員が201名、地域型年金委員が2名、日本年金機構理事表彰、職域型年金委員が390名、地域型年金委員が32名の総数で691名であった。